

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について下記のとおり情報を公開します。

研究結果は学会等で発表される事がありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方や、研究計画、研究方法、または個人情報の取扱いなどについてお問い合わせがある場合は、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★研究不参加を申し出られた場合も、不利益を受けることはありません。

＜研究課題名＞

3D シミュレーションソフトを用いた肝臓外科解剖の研究

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科（研究責任者）山崎慎太郎

＜研究期間＞

承認日 ～ 西暦 2021年 1月 31日

＜研究の目的と意義＞

近年、3D シミュレーションソフトの発展により手術患者の肝解剖を術前に把握することが容易となりました。これにより今まで言われてきた肝解剖の常識と、実際の肝解剖とが異なる場合があることを経験するようになりました。その差異の頻度や条件、特徴などを詳細に検討し、今後の肝臓外科手術に生かしていくことが目的です。

＜対象となる患者さん＞

西暦 2012 年 10 月 1 日～西暦 2017 年 1 月 31 日の期間に当院消化器外科において肝切除の術前に肝腫瘍の評価のため造影 CT 検査を受けられた方

＜研究の方法＞

当科において初回肝切除の患者 150 例(20 歳以上)を対象とします。肝解剖に影響の少ない腫瘍条件として、腫瘍径は 10 cm 未満の方とします。3D 構築ソフトは日本において広く普及している SYNAPSE Vincent (FUJIFILM 社) を用いて作成し、個々の肝臓内の血管（門脈や肝静脈）の分岐形態と走行および本数を解析し、その差異の頻度や条件、特徴などを詳細に検討します。

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

消化器外科 氏名: 山崎慎太郎

電話: 03-3972-8111 内線: (医局) 2471 (PHS) 8218